

六甲山上で

ほととぎすすを

きく

十河 巖

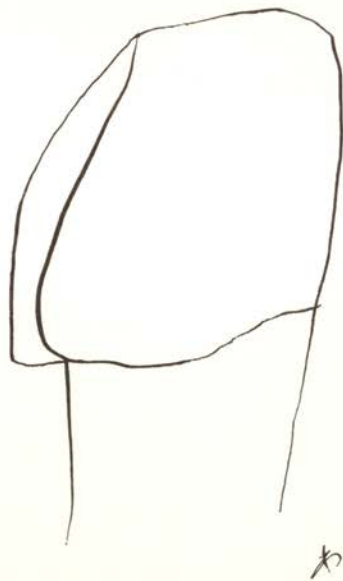
え・津高 和一

「きのうの夕方、ほととぎすがホテルの屋根を斜めにかすめてとびながら、しきりに啼いていました。たぶん今年の啼きははじめではないかと思えます」

かねて頼んでいた六甲オリエンタルホテルの藤本支配人から電話でしらせがあった。

それは六月十日だったが、その年は例年にくらぶてうんと気温が低かったので、例年の六月初の初啼きにくらべていくぶんおくられていたようだ。

さっそく野鳥の研究者としていられている小林桂助さんと、ホトトギス派から出た天狼俳句の主宰者山口誓子さん、それに「六甲山ハイキング」



の著者で、六甲山の地理や自然に詳しい大西雄一さんたちと連絡をとって、六月二十七日の午後三時から六甲山にのぼって、ほととぎすを聞くことになった。

四人は山上の全但ハウスの前でタクシーを降りてた。ここから北へ二キロのこみちの散策歩道「シユライン・ロード」を歩くことにした。あわよくば啼きながら頭上とぶほととぎすの姿を見きわめようという考えだった。

朝のうち降っていた雨がやみ、柔かい陽光が、さっと照りだして、青葉の香りがむんむん迫ってくる。あか味をおびた「もみじいちご」が甘すっ

ばい匂いをあたりたゞよわせていた。

低い木立の中で鶯がしきりに鳴いている。

「鶯がよく鳴いていますね。鶯が住んでいるのはほととぎすが住む第一の条件です」

小林さんは声をひそめて語る。

ほととぎすは鶯の巣の中に自分の卵を生みおとして鶯に孵化させるからである。四人は身近にさえずる小鳥を驚かせないよう、足をふみしめるたびに、道路の砂利にきしむ足音を気にしながら行者堂に向って進んだ。途中、道の両側には阪神間の銀行会社の寮がずらっと並んでいる。

だんだん雲が晴れて、初夏の太陽はしだいに強く照りだした。

五十年近くも前のこと、関西学院がいまの王子運動場の原田の森にあったころ、わたしは、木立の間にあった弓道場で、よく弓をひいたものである。弦音のほかにはなんの雑音も聞こえない弓道場、ことに五月雨の降っている夕方など、強い声で啼くほととぎすの声が、静から道場の建物にもるように聞こえてきたものである。時には森をかすめて摩耶山頂をめがけて、大きく線をえがいて飛んでゆくほととぎすの姿を見つけたこともあった。

そんな日には、六甲山や摩耶山の谷あいをかすめて、大きい透明なビニール布をとばしたように雲がかるやかに山頂のあたりまでたちのぼってゆく。かと思ふと沈むように麓の方へ降りてきて、まるで大観の墨絵を見るような情景だった。そんな日、雨が小やみになったり、西の空に青雲が微かに細い目をひらきだす時には、しきりにほととぎすが啼いたものである。

一行は行きつまったところにある行者堂の前で腰をかけるのころあいの石をさがして座りこみしばらくの間、ほおじる、ひよどり、しじゅうがらなどのさえずりに耳をかたむけていた。

「六甲オリエンタルではバック・グラウンド・ミュージックとして、いろいろな野鳥の啼き声を録音して館内に流していますが、とても好評を得ています。しかしホテルとしては、広大な庭園の繁みに小鳥を誘いこんで生の小鳥のさえずりをお客さんに聞かせたいものだと思います」

大西さんはホテルマンらしく静かに語った。

「どうもお天気が良すぎるのか、時間がまだ早すぎるのか、肝心のホトトギスが啼きませんね」苔のついた岩、腰をおろした山口さんは、しきりにあたりを見まわしている。待ちくたびれた四人はそのままと来た道を引きかえした。

途中で、道のすぐそばの松喰虫にやられてくち果てた松の木の梢のあたりでこつこつと木を叩く音がする。

「あれは、こげらですよ」

と、小林さんは右手で指さした。

「それあの枯れた松の梢で」

指で示す方向にある枯木で、幹をしきりに木の幹をついばんでいる嘴の長い鳥の姿が見えた。

さすがに専門家だけあって、小林さんはあのチチッと鳴くのはひよどり、チュンチューといっているのは四十雀といちいち明快に説明してくる。

小林さんは林野廳から依頼されて定点調査をするために、毎年十二回もこのシュライン・ロードをてくてく歩くのだそうだ。

六甲オリエンタルホテルに着いたころには、屋上のウエザー・コックにわずかに残照がのこっていたが、山頂の日のかけるのは早く、六階の屋上レストランの席について座談をはじめたころはすでに夕やみがあたり立ちこめていた。

いつの間にか座談会にはいつてしまったが

「叡山にはホトトギスが多いが、六甲に少いのはどうしたわけだろう」

と山口さんが口をきった。

「だいいちに林相がちがいます。広葉樹が少いのです。それに叡山には実のなる木が多いようです」

小林さんの答は明快である。

「くらがり峠の頂上附近や、慈光院の近くには多い。また、大台ヶ原ではひんばんに啼いていた」

と山口さんはつけ足した。

「ホトトギスは、百人一首で藤原実定が詠んじたり、徳富蘆花の出世作で、国民新聞に連載された、例の浪子と武男の『不如帰』は劇化されて新派大悲劇となり、また坪内逍遙が早稲田文学に発表した『沓手鳥 孤城落月』とときすこじょうのらくげつ』は、大阪城落城に取材した悲劇で、しばしば史劇として上演されているが、ホトトギスは悲劇的な運命の象徴のように扱われてますね」とわたしが話すと、

「高知の兼持雅澄『しゃかもちまさずみ』は文献によると、毎年いつからいつまでホトトギスのなき初めの日を調べて、二十四年間も記録をついている。さらに大友家持もほとときすをうたっている。また俳誌ホトトギスは、胸を病んでいた

子規が、血をはいたためにその名をつけたとされのちに虚子が引きつづいたものです」

と、山口さんが説明を加えた。

「ホトトギスは口の中が紅いので、啼けば血を吐くように思われたということもあるらしい。それに啼き声が。キョキョッ／＼と裂帛の響きをもっているためでもあるのでしょう」

と、小林さんが学問的説明を加える。

「やはり鋭い、そしてせつない啼き声がホトトギスを悲劇的なものにしてるのでしょね」

山口さんは手にしていた句集をばたんととしていった。

「ホトトギスをうたった俳句にいいものが少い。ほとときす声横たうや水の上」は芭蕉の句です」

「さすがにいい句ですね」

と、小林さんが感心していると、この時、ホテルの屋根の上でキョキョーと突然鋭い声がひびいた。さらに二声、三声屋根の上を過ぎていく。まさしくホトトギスの声だった。食事中、いながらにしてホトトギスの声を楽しむことができるなんて、全く有難いことだった。いつまでもホトトギスを話題にした話はずきかなかった。

〈随筆家〉

★

★



呉服の粋

赤

坂

神戸市生田区元町通六丁目
電話元町(34)八六五三番

EXPO'70

万国博記念ゴーフル



・ゴーフル
¥500

世界のお祭り
万国博のお土産
銘菓ゴーフル



・フロテトゴーフル
¥500



・ゴーフル
¥300

万博会場内土産品売店
京阪神各百貨店、三番街
さんちか、元町本店にて
販売中

神戸にそだって 70年

 **風月堂**

元町3丁目 TEL.392412-5

さんちかスイーツタウン TEL.393455

婦人服飾とおしゃれ洋品の店

- ★ブラウス
- ★セーター
- ★スーツ
- ★ランジェリー
- ★ワンピース



スギヤ

本店 神戸市生田区三宮町3-15 TEL 078(33)3436
六甲店 神戸阪急六甲駅構内ファミリーストア TEL 078(87)2731
東京店 東京都豊島区南池袋バルコ地下1階 TEL 03(987)0567
大阪店 大阪梅田阪急三番街地下1階 TEL 06(372)4877



最高のおしゃれ
ロンジン
ペアー・ウォッチ

特約店



美甲時計店

元町店・元町三丁目 TEL33-1798
三宮店・さんちかファンシー・タウン TEL33-8798



宮崎辰雄神戸市長

□ 神戸っ子対談 □

誇りある街・快適な街

宮崎辰雄 〈神戸市長〉 田中健一郎 〈ボーイスカウト兵庫連盟〉

★神戸カーニバルを市民の仮装で盛りあげようノ

田中 第一回神戸カーニバルが大成功に終り、三回を経て神戸の街にやっと定着した気がするのですが、今年のも四回目となると内容の方を充実させていかねばなりません。神戸っ子気質というものから見て、神戸カーニバルはどういうものにすべきでしょうか。

宮崎 神戸っ子はハイカラでオッチョコチョイの気質が

あるが、これは新取の気性があるのと同時に、また飽きっぽいところがある。みなとの祭りにしても最初は全市をあげて非常に盛んでしたよ。それだけに神戸カーニバルも絶えず趣向をかえて前進を続ける姿で持っていかなければシリすばみになってしまいますね。

田中 みなと祭りも、元町の雑踏の中をいろんな仮装をした人たちが踊り歩いていたのが記憶に残っています

が、それがいつのまにか静かな祭りになってしまった。神戸カーニバルも常に新鮮なものを導入して最初の意気を持続させたいですね。神戸の国際港都の性格からくる開放的センスが、五月の季節感ともピッタリだし、神戸の名物として日本中はもちろん、世界各国からカーニバルを見にくる人があればすばらしいものだと思います。

宮崎 現在のカーニバルの構成は、前夜祭として東遊園地で若人の集いがあり、三日にはフラワーロードからのパレードとか居留地などでの絵画展の催しとなっているが、これにさらに元町とかセンター街とかで、市民が個人個人で仮装して練り歩くような姿があれば、もっとカーニバルの雰囲気盛りあがっていくと思います。市内の各地でも、車両の交通をとめている商店街、たとえば垂水銀座、大正筋、元町、センター街、春日道、水道筋とかで趣向をこらしたパレードがあるといいですね。神戸カーニバルの面白さは、多数の老若男女のグループが、思い思いに趣向を凝らしてパレードに参加したり、それと昨年の韓国の扇の舞にも見られるように国際的なところがいいですね。ブラジルの船員たちもパレードに加わったり、実に神戸の性格をあらわしています。また絵かきなどの芸術家たちの進んで参加する祭りというのも、神戸ならではのことですね。

田中 神戸という街が、芸術家などを含めてカーニバルにまとめるのにちょうど手頃な街だということが成功した原因だと思います。ただ残念なことは、第一回のカーニバルの時、センター街で街頭展を企画して各商店のウィンドーに神戸在住の絵かきさんの絵を展示したのです。ところがウィンドーの真ん中に飾ってくれている店もあれば、店の隅に飾るところもあり統一がとれなくて二回目からできなくなりました。市長さんをお願いしたいのですが、みなとの祭りの時に、この街頭展をぜひ復活していただきたい。

宮崎 現在みなと祭りの再検討委員会を開いて検討して

いる段階で、最終的には私が決断することになると思うのです。いずれにしても、神戸のこの二つの祭りの役割というか守備範囲の調整をしないといけないでしょうね。**田中** 五月は生成発展の季節ですから神戸カーニバルのような躍動的なものでいいし、沈思反省の時節である十月には、文化的・芸術的な静かなみなと祭りがふさわしいのではないですか。

★神戸で育てたい市民オーケストラ

田中 神戸は文化不毛の地といわれていますが、神戸カーニバルも今では立派な無形文化財だと思えます。文化施設の方でも、中央公会堂、県立美術館、図書館と次々に完成が待たれていて、市民の一人として非常にうれしいことです。

宮崎 文化不毛の地というより、神戸は開港してまもない新開地ですから、過去の文化財や、文化施設を大事に守り、また新たにづくっていかねばならないと思っています。古いものは案外知られていないのですが国宝を持っている地方公共団体は神戸市ぐらいのもので、銅鐸がそうですし、南蛮美術館の所蔵する絵画も有名なものが多く、相楽園では異人館のとなりの厩舎が重要な文化財に指定されました。

田中 相楽園の厩舎が、このたびギャラリーになるといいうことを聞いて大いによろこんでいるのです。昔からあの建物が好きでしたね。

宮崎 海員会館の改造も、先日の市民劇場の委員会について口をすべらしたのだけど、前の客席を取って舞台を大きくし、ちゃんとした新劇ができるように改造したい。そして、これを機会に海員会館ホールとでも名前をかえて、舞台、照明などと共に内部のエレベーター、階段なども改良すると、かなり手頃な使いやすいホールになると思いますよ。

田中 私自身が青少年教育にたずさわっているものから、神戸市がだんだん文化的雰囲気は満ちてくるのは



田中健一郎氏

いますかワンフロアショッピングの方式にだんだんかわってくると思うのです。同じ専門店でも集合したものでなければお客を魅きつける力も弱いのですね。神戸という街は、かつては元町が神戸のショッピングの中心だったのですが、その時には日本の流行をリードしていました。そういうものがだんだん東京に奪われていく。しかしまだまだ神戸は新しい流行をつくり出していく力を持っていると思うのです。それにふさわしい容れものをつくって、神戸がショッピングの面で近畿の中心になっ

青少年の情操教育に非常にプラスになると思っているのです。青少年には環境が非常に大切ですからね。宮崎 私が神戸でせひやりたいのは、これはお金と人がかかるので大変なのですが、オーケストラが育ってくれたらなあと思っっているのです。アマチュアからはじめてだんだん水準を上げて行けばいいのですけれど。

★さんブラザから日本の流行をリードしよう！

田中さんブラザもいよいよ四月二十八日にオープンして三宮のショッピングタウンも大きくかわりつつありますが、そもそもこのさんブラザのできるいきさつと、これからの構想についてご説明いただけますでしょうか。宮崎 ご承知のようにさんブラザは神戸の玄関口にあるわけですが、その玄関口に戦後の急造のバラックが建ちなかに不法占拠もあるし、また瓦礫をそのまま捨てて山のようになっているところもある。あの一帯がそういう場所だったので、これでは神戸の表玄関にふさわしくないということで改造計画がおこったのです。また土地としては神戸の一等場所ですのでこれを高度利用しよう。

また北側の道路が中央幹線ですから36mに拡げないといけない。しかも道を拡げる時に、用地買収方式と区画整理方式とがあるのですが、用地買収方式で行きますと道路の幅員だけ用地を買収することになる。そうすると表通りが買収されて、裏通りが表通りに出てしまう。これは街づくりとしても感心したことはないし、住民感情としても不公平が生じるのですね。それが区画整理方式となると、全部が小さくなって退ることになるのですが、これでやると土地の所有権がそれぞれちがうものだから神戸名物のペンシルビルが林立することになる。これは防災上非常に危険なのです。外観上も体裁が悪いし各ビルに階段、エレベータをつけるとなると土地の効率が非常に悪い。用地買収方式も区画整理方式も具合が悪いというので市街地改造法に基づいて市街地改造ビルを建てたのです。それともう一つ私たちが自信を持っていたのは、さんちかは、これも私が考えてつくったのですが、地下街としては今でも最高のものだと思っております。だから商店をできるだけ集約して、今までのように一軒一軒が並んでいるかたちではなく、集合商店方式とい

思っています。そのためにも三宮を改造して、そういうものが育つ、またそういう魅力のあるものをつくりあげたいと思つて、いろんな必要から「さんプラザ」をつくつたのです。

それとさんプラザのような場合、個人の力ではとてもできないわけですよ。A、B、C三地区ですが都市計画費一五〇億円で、これでは足りないかも知れません。民間では一五〇億を商店街三軒のビルにかけるといふのはちょっと考えられませんね。

あの構造は地下から四階までに商店を入れて、その上に各ブロックごとに、それぞれ高層のものを積みあげて今できあがっているCブロックの上にはボーリング場とか、プール、レストランのような娯楽センターをのせる。それからBブロックにはホテル、Cブロックには住宅をつくることになっている。それぞれを高層にする時に、床面積全体を高くするのではなく、四階の屋上に空中公園のような人工地盤をつくつて、その上にタワーのように積みあげる。それと、四階、五階のフロアーの一部を駐車にする。これも土地の有効利用を考えてのことです。

完成の方は訴訟を起こしたりでハッキリはしません、できれば今年にはBブロックにかかつて昭和47年ぐらゐに完成させ、併行してAブロックにかかつて48年頃までには完成させたいなあと思つています。

田中 神戸市の市街地再開発は、西神戸で我々も知っているのですが、この市街地改造法を適用したのは神戸が最初なのですか。

宮崎 西神戸の大橋地区が最初ですね。西神戸デパートと他に市街地改造ビルが六棟あります。あそこも、須磨線を25mから50mに拡げることと合わせて土地の高度利用を計ろうとする計画です。それが成功しましたね。元來この法律は大阪駅前を整備するためにできた法律なのですが、大阪駅前がモタモタしているうちに、神戸に先に適用したのです。それからは、東京駅前、新橋駅前、

大阪駅前、熱海駅前とあちこちでやっているのですが、神戸は、西神戸に続いて今の三宮地区、さらに東神戸の六甲道にもかかっている。市街地改造ビルは、公共用道路などを拡げたりすること、一方では土地の高度利用を計るということで建てるのですが、これはビルは建てるけれどもテナントに長期間で償還してもらふことになる。だから相当値打ちのあるところでなかったら成り立たないのです。どこでも市街地改造ビルでいけるかというところではない。

★ポートアイランドは人車完全区分方式で

田中 ポートターミナル、神戸大橋が完成し港の機能が一新し、一方文化施設、さんプラザが建ち神戸のイメージが、年々外観と共に拡がりつつある感じがします。神戸の街のイメージアップはどういう方向でなされるのでしょうか。

宮崎 神戸という街は、東京や大阪のように果てしなく拡がりを見せるような街にはつくりたくないと思つているのです。工業生産額の大をもつて、あるいは人口の大をもつて誇りに思うような街にすることはない。

大事なことは、市民が街に誇りをもち、利便が多くて、快適に過ごせるということです。ポートアイランドにしても、港湾に働く人たちの住宅、公園、文化施設をもつくり、そこでの街づくりは新しい方式を取つて歩道と車道を明確に分離する人車完全区分の街を考えている。

また神戸市を人口百二十万程度の器に限定して旧市街地の高層化を進めると共に、六甲、新長田の副都心にミニシティをつくる。これも20階建てのビルで一階は事務所、体育館、公民館さらにボウリング場などの娯楽施設があつてパーキングを設け、これらの上に住宅があるという構造、すなわち少ない面積でそこに一つのシティーとしての機能が備えられている。

このミニシティが、これからの神戸の基本になつてくると思っています。

経済ポケット

ジャーナル

★六甲有料道路を

北神地区へ延長

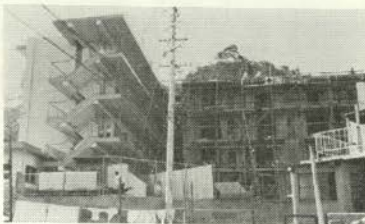
市は六甲有料道路(灘区高羽西山—兵庫区有野町唐櫃、五・三キロ、幅六・五メートル)を北神地区へ延長することにし、四十五年度は五億円で工事を始める。

計画では、神戸三田線とは立体交差し、県道北側のキスラ山に神戸六甲有野トンネル(約一・三キロ)を堀抜き兵庫区八多町に建設予定の藤原山団地まで約二・八キロのばす。この道路の完成で、団地内幹線道路を北上、有野町と西宮市との境界線付近に建設予定の中国縦貫道路北神戸ICにつながら、西北神と市街地を短時間で直結する主要幹線となる。

★全国に先がけ神戸港に

働く人たちに鉄筋住宅

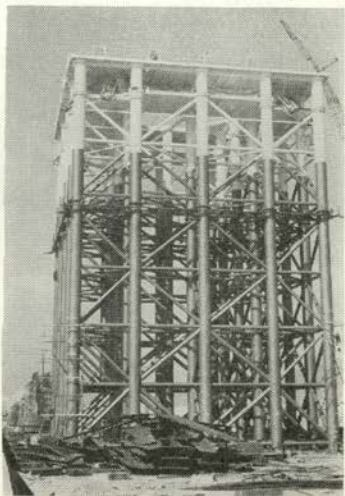
全国に先がけて、神戸港で働く所帯持ちの日雇い労働者団の住宅建設計画が着々と進んでいる。完成三月末から入居している二十戸をはじめ、八月には十六戸が出来上がり、さらに兵庫



建設が進む日雇い労働者用住宅

県は労働省に雇用促進事業団でも二むね八十戸を建ててもらおうよう予算要求している。県が要求している八十戸については、神戸市から提供される土地を利用する計画で、実現の見通しは明るいという。

これまで、常雇い労働者には神戸港福利厚生協会などの手で四百五十二戸が建設され、また、各荷役業者も従業員用に寮や社宅を設けているが、日雇い労働者には、神戸港湾福祉センターなど独身者用のものだけが所持者の住宅は無かった。それだけに、労働者た



組上がった海上実験用足場

ちの喜びも大きく、明るい話題になっている。

★本四架橋にひと役

三菱重工の作業足場

本州・四国架橋の海上実験に用いる作業足場が、このほど神戸港の東部第三十一工区埋立地に組上がった

この鉄骨は、三菱重工株式会社で建造した足場で、直径一メートルの鋼管二十四本を縦横に結んだ幅二十二メートル、高さ四メートル総重量約六百トンという巨大なもの。それだけに鳴門の実験地点まで運ぶのが大仕事。十

数階のビルに匹敵する足場を二層に分解し、それぞれ千トン級の大型海上クレーンがくわえて一路淡路島の福良港へ——

この足場は福良港に下ろして組立て直し、鳴門市大毛島の沖合いで水深三十メートルの実験地点に据付ける。ここで本州・四国の架橋実験の総仕上げを行なうが、これが、「夢のかけ橋」の本番開始への足固めとなるだけに、その成果が各界から注目されている。

★ KOBE オフィスレディ ★



玉利 タミ子 (23)

日本警備保障株式会社神戸支社 秘書勤務
誠実、責任感をモットーに昼夜、社会の安全のために活躍しているガードマンは「決してテレビに見るはなやかさはありませんのよ」と語る。人に接するにも自然に親切、明朗さを失わない彼女は美しい。紺の制服が良く似あうカッコいいお嬢さんです
神戸市在住 40年度西宮甲子園学院卒

★技術ジャーナル ③7

七〇年代の

技術革新展望 ②

諸岡博熊

△神戸市企画局調査部副主幹▽

⑤精密計測

技術の基本となる標準化研究の進歩によって、精密加工技術は、ICなどの半導体の製造に役立つこととなった。○・○二七という極薄なものを加工することが、精度の高いIC・LSIをつくるための必須条件である。それは、電子ビーム加工からイオン加工へと向っている。

一財を十のマイナス九乗という精度で測るクリプトン86は、波長測定技術の成果である。白金のメートル原器に頼っていたこれまでと異なり、どこまでも正確に長さをはかることが可能になった。さらに、レーザーを使用することにより、十のマイナス十三乗までの精密計測が実用化されることとなった。

⑥長距離送電

電力の長距離(ソ連から

日本までなど)輸送計画は世界各国の技術開発の一つとして脚光を浴びているものである。このためには最もロスが少ない大容量の直流高圧送電によらなければならぬ。海底ケーブルによる輸送もあるため、七十万ボルト程度の超電導線の開発が進められている。通産相の電気試験所、電力中央研究所では超高压の直流送電技術研究開発に取り組んでいる。また、関西電力はじめ電力会社も高圧送電計画の実用化を目ざしている。

⑦タンカー

超高層ビルや巨大つり橋の建設の巨大化、巨大タンカー建造は世界のエネルギー需要の増大に対応し、五

十万吨級のものまで建造可能となった。タンカーの巨大化のためには、推進、運動、構造強度、安全など性能面の改良が必要とされる。このためには、ローリング、ピッチングに耐えて高速を出せる船体とエンジンの開発が先に急がれる。

⑧ミリ波通信

音声多量テレビは、文化のパロメーターといわれる多量通信システムの先駆となっている。これは、一本の伝送路(たとえば、電話線)で幾組の通話者が時間を分けあって通話するものである。電々公社電気通信研究所では、十五万通話をさばけるミリ波通信の実験を進めている。テレビ電話はミリ波が実用化されれば

お茶の間に登場する。さらにこのミリ波の光のレーザー通信は、地球上の人間が同時に通話できるというわけ、通信の窮極のゆきつくところであろう。

⑨望遠鏡

ミクロを極めるのが電子顕微鏡であるならば、宇宙空間を望もうというのが望遠鏡である。焦点距離五、二〇〇ミリメートルの望遠鏡では五キロメートル離れた人の表情をくまなくみることができ。観光用ののぞきレンズは別として、宇宙ロケット観測、航行中の船舶の監視、スパイ用にとこんど望遠鏡はますます発展していくことだろう。

⑩電子顕微鏡

ミクロの世界をのぞく電子顕微鏡—これは日本が世界に誇るものだ。光の代りに電子線、レンズの代りに電磁石を使う電子顕微鏡は現在では五十万倍の分解能力をもつものである。したがって、物質を構成する原子の世界がこの顕微鏡でみられるようになった。



▲電子顕微鏡 (JEM-100B)

Happy Wedding

晴れの日のために……

+++++



北欧の銘菓

ユーハイム・コンフェクト

- | | | |
|-------------|-------------------------|------------------|
| ■ 本 社 ・ 工 場 | 神戸市灘区新内町1(市立美術館東隣) | TEL 22-1164・9865 |
| ■ 三宮センター店 | 神戸三宮センター街(洋菓子・喫茶・レストラン) | TEL 33-2421・4314 |
| ■ 生 田 店 | 神戸三宮生田筋(隔上喫茶室) | TEL 33-0156・7343 |
| ■ さ ん ち か 店 | 神戸三宮地下街スイーツタウン | TEL 39-3558 |

'70 おしゃれグラス

宝石のように輝く クリスタルフレーム新入荷



- * おしゃれなサングラスが大量に入荷しました。
- * どこよりも豊富な輸入フレーム、レンズユニークな鍍甲枠、手造の宝石入フレームをご覧ください。

★

顕微鏡・天体望遠鏡・航海計器・光学器一般

服部メガネ店

神戸・大丸前 TEL 33-1123

格調ある仕立てで個性的な装いを



O-SHIBATA



柴田音吉洋服店

神戸・元町4丁目南 神戸 34-0693
大阪・高麗橋2丁目 大阪 231-2106

MEN'S SHOP
セゾン

ダンディガイズだけが
語り会える店



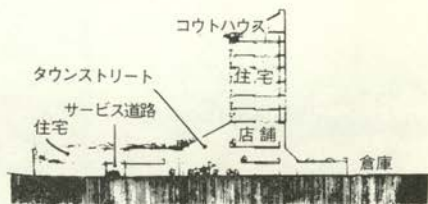
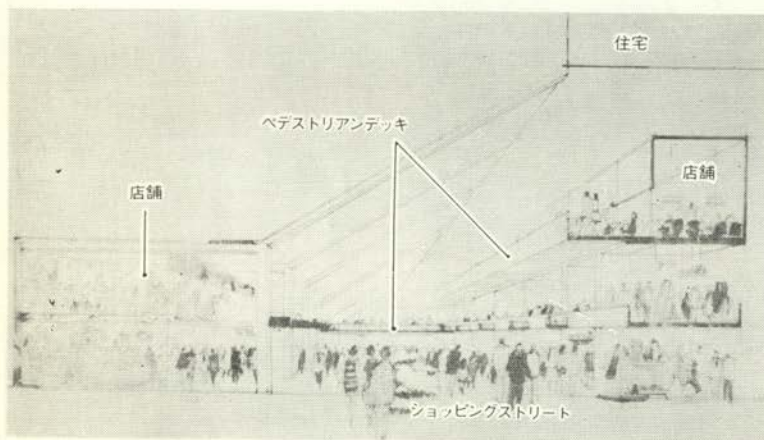
紳士服飾専門店

千穂庵

元町店 TEL34-6959

×ト口店 TEL34-0550

チーム・UR
(イラスト・前波恵治)



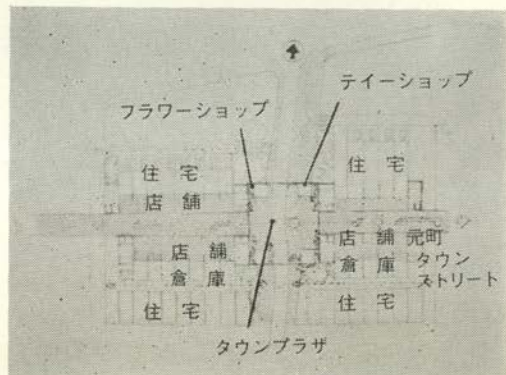
タウンストリート・元町は3丁目付近で高級ファッションと、高級インテリアショップがいりまじり、トータルショップの構成で客を楽しませる。

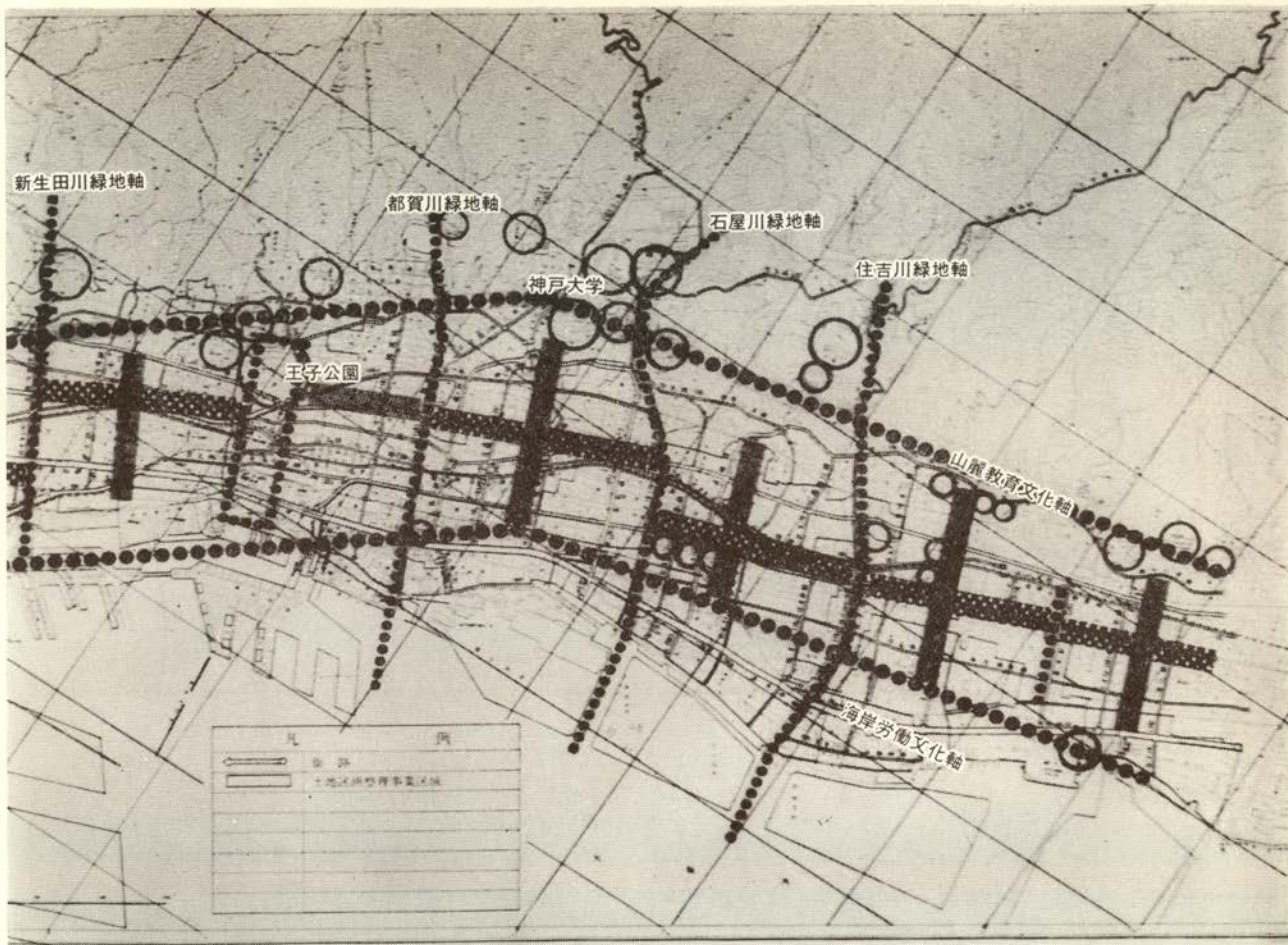
タウンプラザでは屋外彫刻展やファッションショーが行なわれ、四隅にフラワーショップ・コーヒショップが店を出し、とこるところに色とりどりのベンチャーショーウィンドーが緑の中に配置されます。



元町商店街は3丁目を中心に、1・2・3丁目を高級ファッションショップを主として構成し、4・5・6丁目をインテリアショップ(家具・カーペット・食器など)を配する。

3丁目の中突堤への道(北に花隈公園・駐車場・南は観光船ターミナル)の街角は憩の広場で緑にあふれたタウンプラザができ、北行き一方通行のバスが通るだけの道としたい。



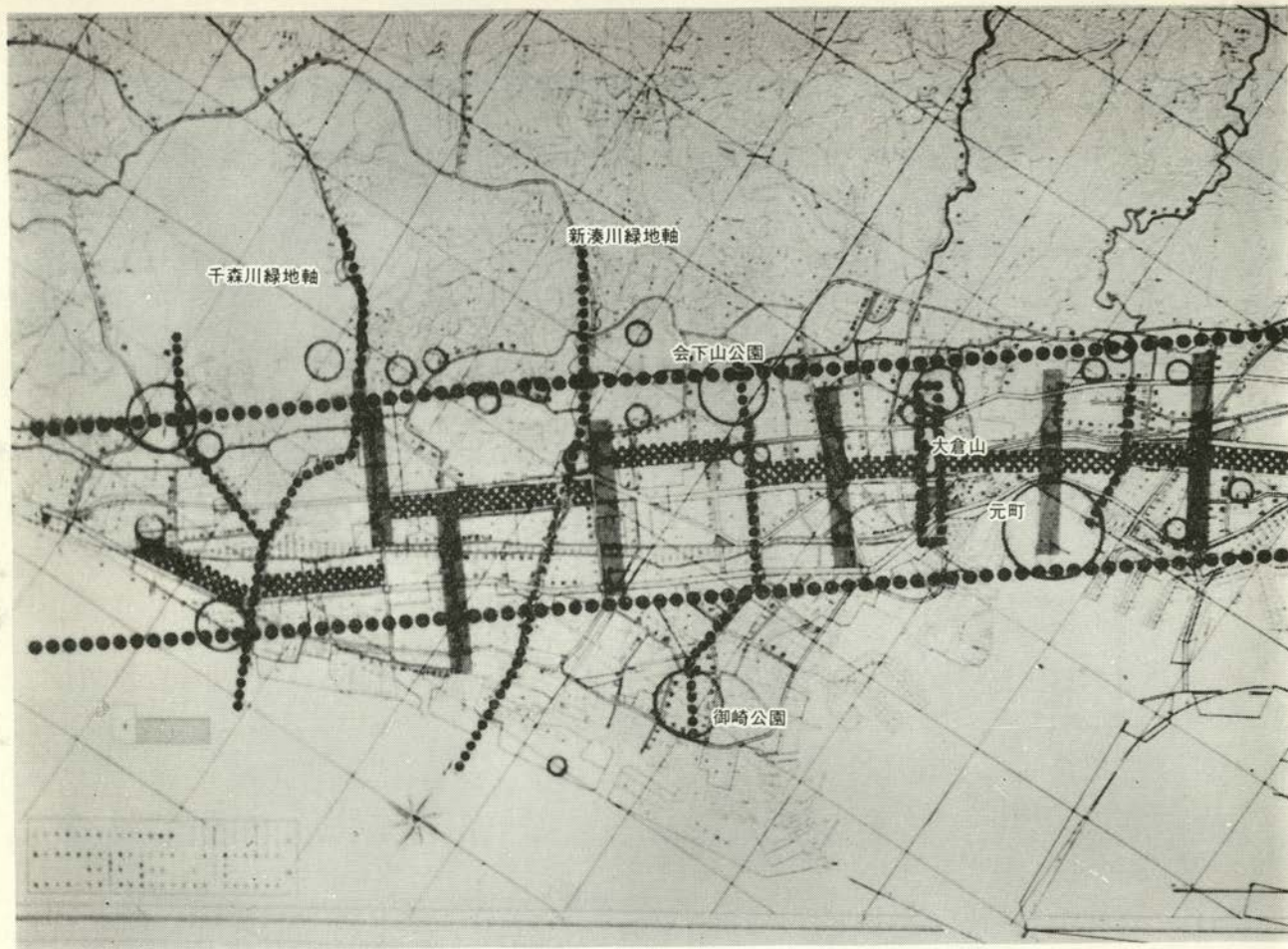


- 文 化 軸
- タウンストリート
- ▬ ショッピングストリート
- 緑 地 軸

神戸のタウンセンター開発パターン

MESH IKM×IKM

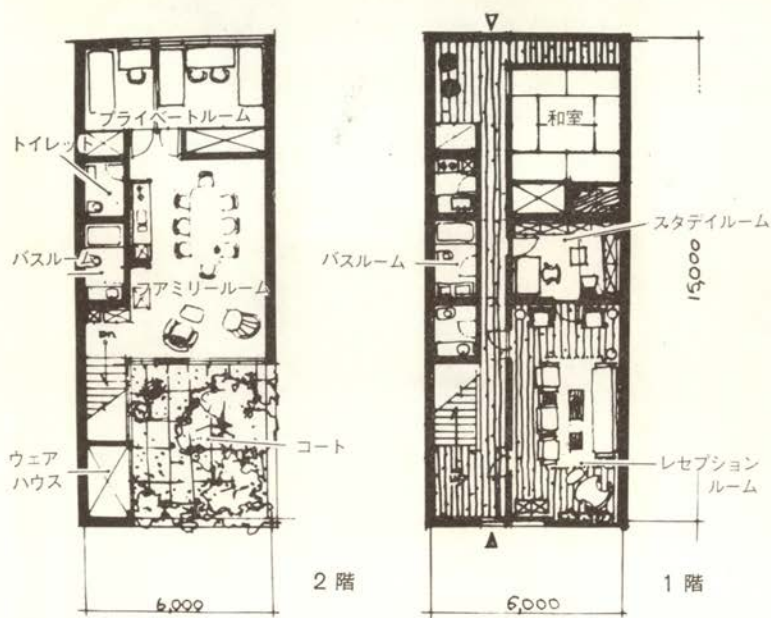
チーム UR



33 | 神戸の街は、3本の南北軸（六甲埠頭—北神、兵庫運河—西神、ポート・アイランド—中央森林公園・神戸っ子 1970. No. 107 参照）と3本の東西軸で構成される。山麓の大学、文化施設、住宅が中心となる教育文化軸と海岸の厚生施設、工場が中心となる労働文化軸の2つの東西軸にはさまれて、生活軸であるショッピングストリートとタウンストリートとでできる十字のタウンセンターという3層構成である。

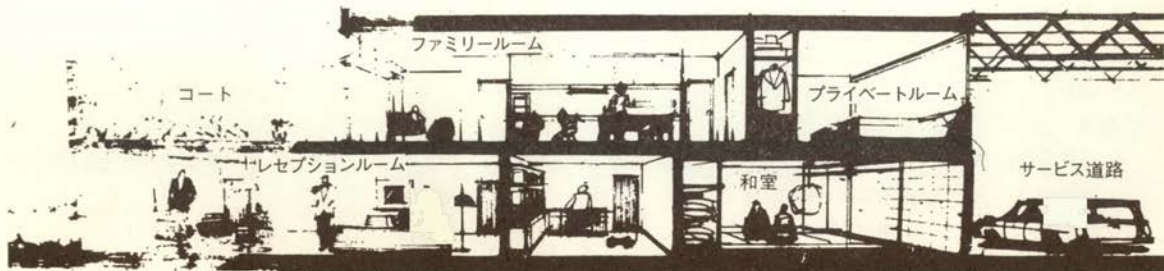
海と山をつなぐ河川緑地軸に区切られて十字のタウンセンターが点々と連らなっていく、ショッピングストリートのにぎわいを楽しみ、ゆったりとした、緑のあふれたタウンストリートを散策するといった街でありたい。

チーム・UR



職住近接型のすまいでは、日常生活の中に、仕事が入り込んで家族の生活のリズムを乱したり、不必要な気の使い方を職場側からも、また家族側もしなければならぬ事になりがちです。仕事場が近いというすまい方の有利さを、生かすきれない面の方が多かったようです。

2Fを家族だけの完全に Private なフロアとし、屋上庭園もあり、少し大きな子供達なら、忙しい両親に替って管理し、使いこなせるような単純な構成のプランがいいでしょう。そして、1Fは主人主婦のプライベート・ルームと客室にもなる書斎を備え、設備系もそなえて、時には仕事関係の人々を夫婦で迎えてのパーティーや、書斎での調べもの三昧の静かな時間も確保できるような、大人だけのフロアをもつことが、公私の区別をつけにくい経営者の時間を有効に活用することになるでしょう。



人間味あふれた
手づくりの美しさ…



インテリアの



不二屋

ショールーム 神戸市生田区三宮町3丁目5番地
<トア・ロード> 神戸 (078) 39-0535 (代)
葺合工場 神戸市葺合区旭通1丁目10番地
小東山工場 神戸市垂水区多聞町小東山975ノ1

GENERAL  ELECTRIC

水屋兼用になる
大型冷蔵庫
特約販売中



輸入家庭電化製品

神戸唯一のGE特約店

輸入電化製品の
修理も致します

リイチ 産業株式会社

三宮・トア・ロード TEL (078) 33-8673

春を演出するマキシンの帽子



マキシンの帽子のおもとめは
全国有名百貨店でどうぞ!

婦人帽子

マキシ

神戸・トアロード 東京・銀座3-2

TEL(078)33-6711-3 TEL(03)535-5041

大丸前店・生田区三宮町三丁目十七番三三七五五〇
京町店・生田区三宮町一丁目十七番三三二〇三八
六甲店・灘区將軍通三丁目十六番八三〇三



藤井 まつ子

Soen 装苑

EXPO70協賛・絹と真珠展(日本真珠会館4F)に、日本の美しさをいかした優雅なイブニングドレスを出品しております。

★神戸っ子ヨーロッパ・ツアー★

旅情呼ぶ初夏のヨーロッパ視察の旅

ヨーロッパの各都市の専門店・商店街・観光産業などを視察し、モード・ファッションを研究できる楽しいスケジュール。ハイライフデザインとショッピングセンターが視察できるきめの細かい最高の企画です。

★コース★

ストックホルム→ハンブルグ→アムステルダム→ロッテルダム→ロンドン→パリ→ジュネーブ→ニース→ミラノ→ベニス→ローマ

★随行員★

なお、この視察の旅では……
講師に水谷穎介先生を迎えて随所で適切な指導を受けることになっています。随行員として本誌編集長小泉康夫が同伴いたします。

★

旅行の日程もヨーロッパ最高の季節です。ぜひふるってご参加下さい。

旅行日程 6月11日～7月2日

なお募集人員は20名の予定です。お早くお申込み下さい。

参加費用予定
お一人につき

¥450,000

比較的ゆっくりと旅行を楽しんでいただける内容の予定価格です。

お問い合わせ・お申込みは ご希望の方はパンフレットを
お送りいたします。

神戸っ子

神戸市葺合区八幡通 5丁目96 K・Eビル 4F
TEL 078 (22) 7037 — 078 (22) 8072

オール関西

大阪市北区曾根崎上一丁目30八千代会館 3F
TEL 06 (313) 2635 — 06 (313) 0588

Lufthansa ドイツ航空会社

神戸市葺合区浜辺通5丁目2ノ1 神戸商工貿易センタービル17階
TEL 078 (25) 2685 ~ 6

株式会社阪急交通社

神戸市葺合区布引町 4丁目2の8 TEL 078 (24) 5201 ~ 4

